

3月 ピッコロだより



【3月の活動】～ インタビューをする / 感謝の気持ちを表現する / 1年間を振り返ろう～

月	火	水	木	金	土
		1 インタビューを しよう (インタビューに答える)	2 インタビューを しよう (インタビューに答える)	3 インタビューを しよう (インタビューに答える)	4 インタビューを しよう (インタビューに答える)
6 インタビューを しよう (インタビューに答える)	7 インタビューを しよう (インタビューに答える)	8 インタビューを しよう (インタビューの仕方)	9 インタビューを しよう (インタビューの仕方)	10 インタビューを しよう (インタビューの仕方)	11 インタビューを しよう (インタビューの仕方)
13 インタビューを しよう (インタビューの仕方)	14 インタビューを しよう (インタビューの仕方)	15 ありがとうを 伝えよう (感謝について考える)	16 ありがとうを 伝えよう (感謝について考える)	17 ありがとうを 伝えよう (感謝について考える)	18 ありがとうを 伝えよう (感謝について考える)
20 ありがとうを 伝えよう (感謝について考える)	21 やす 休み しゅんぶん 春分の日	22 ありがとうを 伝えよう (手紙を書く)	23 ありがとうを 伝えよう (手紙を書く)	24 ありがとうを 伝えよう (手紙を書く)	25 ありがとうを 伝えよう (手紙を書く)
27 ありがとうを 伝えよう (手紙を書く)	28 ありがとうを 伝えよう (感謝について考える)	29 おも 思い出を 振り返ろう (1年間を振り返る)	30 おも 思い出を 振り返ろう (1年間を振り返る)	31 おも 思い出を 振り返ろう (1年間を振り返る)	

※中学生の活動について

- ・3/11(土)～1年間を振り返ろう
- ・3/25(土)～ピクニックへ行こう



新型コロナウイルス感染症予防の為、専門職の来所日は下記になります。

公認心理師(松本): 8日(水)、9日(木)

言語聴覚士(永山): 25日(土)～31日(金)

理学療法士(樋口): 10日(金)、18日(土)、22日(水)～24日(金)



(今月の主な活動) インタビューをする / 感謝の気持ちを表現する / 思い出を振り返り相手に伝える

ねらい: 質問の仕方を学び相手のことを知る / 感謝の気持ちをことばで表現する / 思い出を振り返り相手に分かりやすく伝える

☆友だちや先生等、相手に応じた質問の仕方や、自分が質問を受けたときの答え方を学びます。また、実際に友だちや支援者にインタビューを行い、適切な質問の受け答えを身に付けられるようにします。 <インタビューをしよう>

☆家族、友だち、先生など、日頃お世話になっている人に感謝の気持ちを伝えられるよう、感謝の気持ちをことばや手紙で表し、実際に相手に伝えます。 <ありがとうを伝えよう>

☆友だちや支援者と一緒に1年間の出来事を振り返ります。また、出来事について感じた気持ちを相手に分かりやすく伝えたり、発表したりします。 <1年間を振り返ろう>

★お知らせとお願い★

- ・提出書類につきましては、保護者の方より職員へ直接お渡しください。
- ・個別での引継ぎを希望される方は、職員へ事前にお伝えしていただけたら、対応させていただきますので、お知らせください。
- ・社会福祉法人 落穂会のホームページ (<http://www.asahigaokagakuen.jp/>) におたよりを掲載していますので、ご確認ください。
- ・登園時間は、平日 16 時 20 分まで、土曜日 (午前) 10 時 20 分まで、(午後) 13 時 50 分までをお願いします。
- ・お迎えは、平日 17 時 20 分～18 時の間、土曜日 (午前) 11 時 50 分～12 時 10 分の間、(午後) 15 時 20 分～15 時 40 分の間 お願い致します。また、お迎えの際は引き継ぎ 20 分前に番号札を準備しますので、来所された順に取ってお待ちいただき、引継ぎ開始時間になりましたらインターホンにてお知らせください。

【キャンセル待ちについて】

- ・キャンセル待ちの受け入れの連絡は、平日は当日の午前中まで、土曜日は前日までにトリアより連絡をさせていただきます。連絡がない場合受け入れが難しい為、ご了承ください。

【欠席連絡について】

- ・平日は 16 時以降、土曜日 (午前) 当日 9 時 30 分以降、(午後) 13 時以降の欠席連絡となりますと、おやつ代 (¥60/日) をご負担頂きますので、ご了承ください。また、職員不在の際は、留守番電話にメッセージを残しておいてください。

※都合により、活動内容が変更になる場合は、コドモンにてお知らせさせていただきます。



「ファーストネーム」

春が来たことを一番に伝えてくれるという梅の花がほころび始めました。梅の花の柔らかな香りは、心を穏やかにしてくれますね。

今回は「ファーストネーム」についてお話したいと思います。

私たちの事業所をご利用されているお子さまも、実に多様で素敵でファーストネームを持っています。お子さまの命が宿ったことが分かってから、「どのような名前を付けようか」とご家族がさまざまな情報を集め、「男の子だったら・・・」「女の子だったら・・・」とお子さまの幸せを願いながらファーストネームを考えられたことと思います。

私事ですが・・・

「カオルという名前は、もともと男の名前だから」・・・中学生時、国語の授業中に教員からそう言われて以来、私は自分のファーストネームがますます好きではなくなりました。ひらがなの名前はバランスが取りにくくうまく書けない上に幼ない感じがして「漢字の名前が良かったな」などと不満に思っていました。

私には一つ年上の兄がいましたが、生後2ヶ月ほどで亡くなり、傷心の両親に「名前負け」をしたからだとか心無い言葉をかけた人がいたそうです。名前負け？なんと非科学的な発想でしょう。昔はそのような話は多くあり、両親にとっては兄の名前をつけた自分たちを責め続けていたようです。

「兄が生きていたら、あなたは生まれていなかった。」と何度となく両親に言われて育ちました。そのためか、自分は兄の生まれ変わりのような気がして、困難があれば、神にではなく兄に祈りを捧げ、喜びは兄に感謝して生きてきました。両親は、今度こそ無事に育てて欲しい、名前に負けず何としても生きのびて欲しいという願いを、ひらがなの「かおる」という名前に込めてくれたのだと思います。

最近私は、ファーストネームで呼ばれることが多くなってきました。多くの私くらいの年齢の女性は、「○○ちゃんのお母さん」とか「○○さんのおくさん」と呼ばれ、ファーストネームで呼ばれることはほとんどないと思います。私は「かおるさん」と職場で同僚や若い後輩や利用者の方からも呼びかけられるたびに、この名前に愛着を覚え両親の思いをひしひしと感じています。今では両親の愛情を感じられるこのファーストネームが大好きになり、名前を呼ばれるたびに幸せが運ばれてくる気がしています。

元気に通所して下さるお子さまの「ファーストネーム」も、ご家族のたくさんの想いと愛情がたっぷり詰まっていると思います。お子さまとのやりとりに「疲れたな～」と思うときは、お子さまの誕生を楽しみにしながら名前を考えたときのことを思い返すと、その時の幸せな気持ちがよみがえってくるかもしれませんね。「名づけ」はご家族からお子さまへの初めてのプレゼントともいわれています。大人になったお子さまは、ご家族の「名前に込められた思い」にいつの日にか気づき、自分の「ファーストネーム」に込められたご家族の思いにほっこりとした気持ちになり、困難も乗り越え豊かな人生を歩んでくれることと思います。

児童通所部門 園長 水流かおる (公認心理師・社会福祉士)

